令和３年度

事　業　報　告　書

公益財団法人群馬県長寿社会づくり財団

は　じ　め　に

令和３年群馬県の総人口は１９２万６千人で前年よりも１万３千人ほど減少し、今後も少子高齢化による人口減少傾向が続くと考えられています。

また、群馬県の年齢別人口（令和３年１０月１日現在）では、令和３年の６５歳以上の人口は５８万人、人口割合の３０．８％で、そのうち６５～７４歳は１５．１％、７５歳以上は１５．７％となりました。群馬県の老年人口は、一貫して増加を続け、令和３年は平成３年の約２．１倍（群馬県年齢別人口統計調査結果より）となり、老年人口割合も過去最高を更新しました。

より高齢層の増加が見込まれ、医療や介護の需要の高まりが懸念される一方、８割以上の高齢者は介護などの支援を必要としない元気な方々です。

人生１００年時代を迎えた現在、高齢者自身が地域社会の中で社会的役割を担う主体となり、自らの経験、知識、意欲を活かし趣味や余暇活動、学習、ボランティア、就労など多様な「活躍の場」を通じて地域社会とかかわりを持ち続けることが重要です。特にコロナ禍の中では、高齢者の社会参加が制約を受け、健康二次被害、フレイル（虚弱）、孤立などの予防対策が急務となっています。

群馬県長寿社会づくり財団では、「高齢者が活躍できる社会づくり」の拠点として、高齢者の生きがいと健康づくりを掲げ、高齢者の自主的な社会参加、雇用・就業機会の確保など、新型コロナウィルス感染症の動向に留意しつつ、全力で事業を推進していきたいと考えております。

ここに、令和３年度の実績を取りまとめましたのでご参考にしていただければ幸いと存じます。

終わりに、今後も市町村や各種関係機関・関係団体との連携をさらに密にし、群馬県と一体となって各種事業に取り組んでまいりますので、皆様のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

令和４年４月

公益財団法人群馬県長寿社会づくり財団
理　事　長　　片　野　　清　明

目　　次

ページ

Ⅰ 公益財団法人　群馬県長寿社会づくり財団の概要 …… 1
1 設置目的及び沿革
(1) 設置目的 …… 1
(2) 沿　　革 …… 1
2 組織機構(令和4年3月31日現在) …… 2
3 役員等及び職員の状況 …… 3
(1) 役員(理事・監事)(令和4年3月31日現在) …… 3
(2) 評議員(令和4年3月31日現在) …… 4
(3) 事務局役職員(令和4年3月31日現在) …… 5

Ⅱ 事業の概要 …… 6
1 明るい長寿社会の実現に向けた『普及啓発』 …… 7
(1) ぐんまときめきフェスティバル開催 …… 7
(2) 長寿社会・私のメッセージコンクール実施 …… 8
(3) 情報誌「ときめき群馬」発行 …… 10
(4) 財団情報提供事業 …… 10

2 市町村等との連携による『人づくり』 …… 10
(1) シニア傾聴ボランティア育成支援事業 …… 10
(2) 元気・活躍シニア社会参加活動支援事業 …… 11
(3) 元気・活躍シニア地域支えあい活動支援事業 …… 14
(4) シニアのための脳と体の健康づくり講座 …… 14

3 地域活動促進のための『組織づくり』 …… 15
(1) 全国健康福祉祭選手派遣事業 …… 15
(2) ぐんまねんりんピック2021開催 …… 15

4 調査研究 …… 16
(1) 生きがいと健康づくり調査研究事業 …… 16

5 多様な雇用・就業機会の確保 …… 17
(1) シルバー人材センター連合会の運営 …… 17
(2) 高齢者活躍人材確保育成事業 …… 29

Ⅲ 理事会・評議員会 …… 31
1 理事会
(1) 第33回理事会 …… 31
(2) 第34回理事会 …… 31
(3) 第35回理事会 …… 31
(4) 第36回理事会 …… 31
2 評議員会 …… 32
(1) 第23回評議員会 …… 32
(2) 第24回評議員会 …… 32

Ⅰ　公益財団法人　群馬県長寿社会づくり財団の概要

1　設置目的及び沿革

（1）設置目的

公益財団法人群馬県長寿社会づくり財団は、「高齢者が活躍できる社会づくり」の拠点として、高齢者の生きがいと健康づくりを推進することを目的に、高齢者の社会活動についての啓発、自主的な社会参加、生きがい及び健康づくり、雇用・就業及び能力活用を促進するための事業を、群馬県と県内市町村及び関係機関が一体となって推進していくための中核的組織として設置された団体です。

（2）沿　　革

ア　平成３年４月１日に設立されました。

出捐者　群馬県

県内全市町村

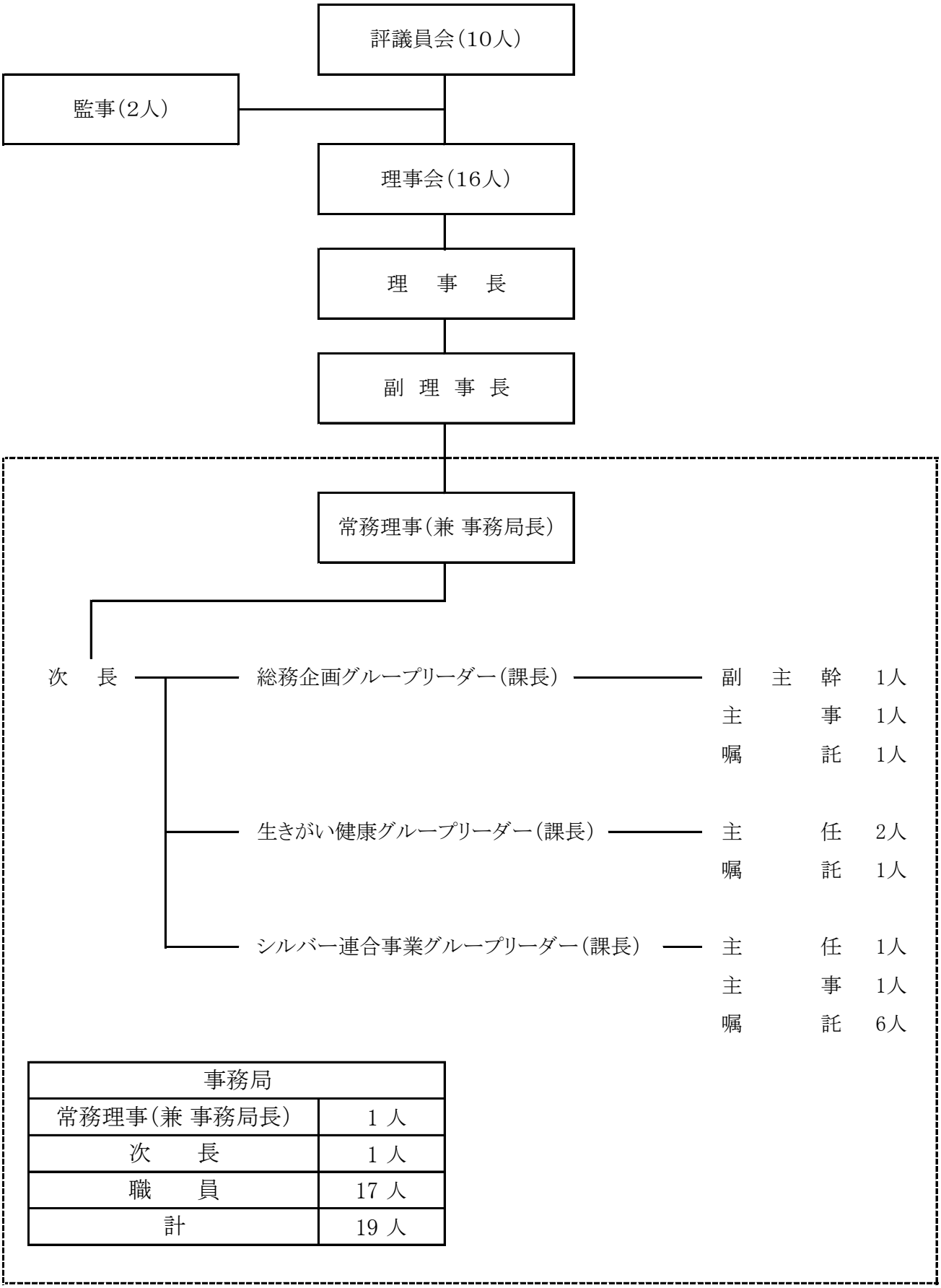
イ　基本財産は、１億５千万円です。

財団の運営は、主に、基本財産運用収入と国、県からの補助金及び委託事業費によって運営されています。

ウ　平成１０年１０月１日に、「高年齢者等の雇用の安定等に関する法律」（昭和４６年法律第６８号）に基づき、群馬県知事から「シルバー人材センター連合」の指定を受けました。

エ　平成２４年４月１日に、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律」(平成１８年法律第５０号)に基づき、群馬県知事から「公益財団法人」の認定を受けました。

2 組織機構(令和4年3月31日現在)



事務局	
常務理事(兼 事務局長)	1 人
次　　長	1 人
職　　員	17 人
計	19 人

３　役員等及び職員の状況

（１）役員（理事・監事）

（令和４年３月３１日現在）

氏　名	所属及び役職名	役職
大 貫　森 次	一般財団法人群馬県老人クラブ連合会　理事長	理事
荻 原　京 子	公益社団法人群馬県看護協会　会長	理事
笠 原　寛	群馬県教育文化事業団　理事長	理事
片 野　清 明	公益財団法人群馬県長寿社会づくり財団　理事長	理事長 （代表理事）
川 原　武 男	社会福祉法人群馬県社会福祉協議会　会長	副理事長 （代表理事）
小林　雄二郎	群馬県中小企業団体中央会　専務理事	理事
坂 庭　秀	一般社団法人群馬県商工会議所連合会　専務理事	理事
関　マ ツ	群馬県地域婦人団体連合会　顧問	理事
田 村　新 衛	群馬県農業協同組合中央会　専務理事	理事
塚 田　征 子	群馬県民生委員児童委員協議会　会長	理事
萩原　健次郎	群馬県シルバー人材センター連合会　会長	理事
服 部　徳 昭	公益社団法人群馬県医師会　理事	理事
樋 口　努	群馬県商工会連合会　専務理事	理事
尾 藤　篤	公益財団法人群馬県長寿社会づくり財団　事務局長	常務理事 （執行理事）
松 本　博 崇	公益財団法人群馬県スポーツ協会　理事長	理事
吉 田　典 之	株式会社上毛新聞社　専務取締役	理事
小 林　久 峻	公益社団法人日本青年会議所関東地区群馬ブロック協議会　会長	監事
髙 澤　延 之	群馬県会計局会計管理課　課長	監事

敬称略、５０音順、理事１６名、監事２名

（２）評議員

（令和４年３月３１日現在）

氏　名	所属及び役職名
泉　沢　　信　哉	群馬県議会健康福祉常任委員会　委員長
梅　村　　透	群馬県町村会　事務局長
遠　藤　　英　夫	群馬県健康福祉部介護高齢課　課長
木　闇　　裕　治	日本労働組合総連合会群馬県連合会　副会長
佐　藤　　洋　子	公益社団法人群馬県栄養士会　専務理事
設　樂　　修　一	群馬県産業経済部労働政策課　課長
正　田　　吉　一	群馬県市長会　事務局長
高　松　　透　浩	公益社団法人群馬県歯科医師会　副会長
古　谷　　忠　之	群馬県老人福祉施設協議会　会長
松　沼　　記　代	高崎健康福祉大学健康福祉学部社会福祉学科　特任教授

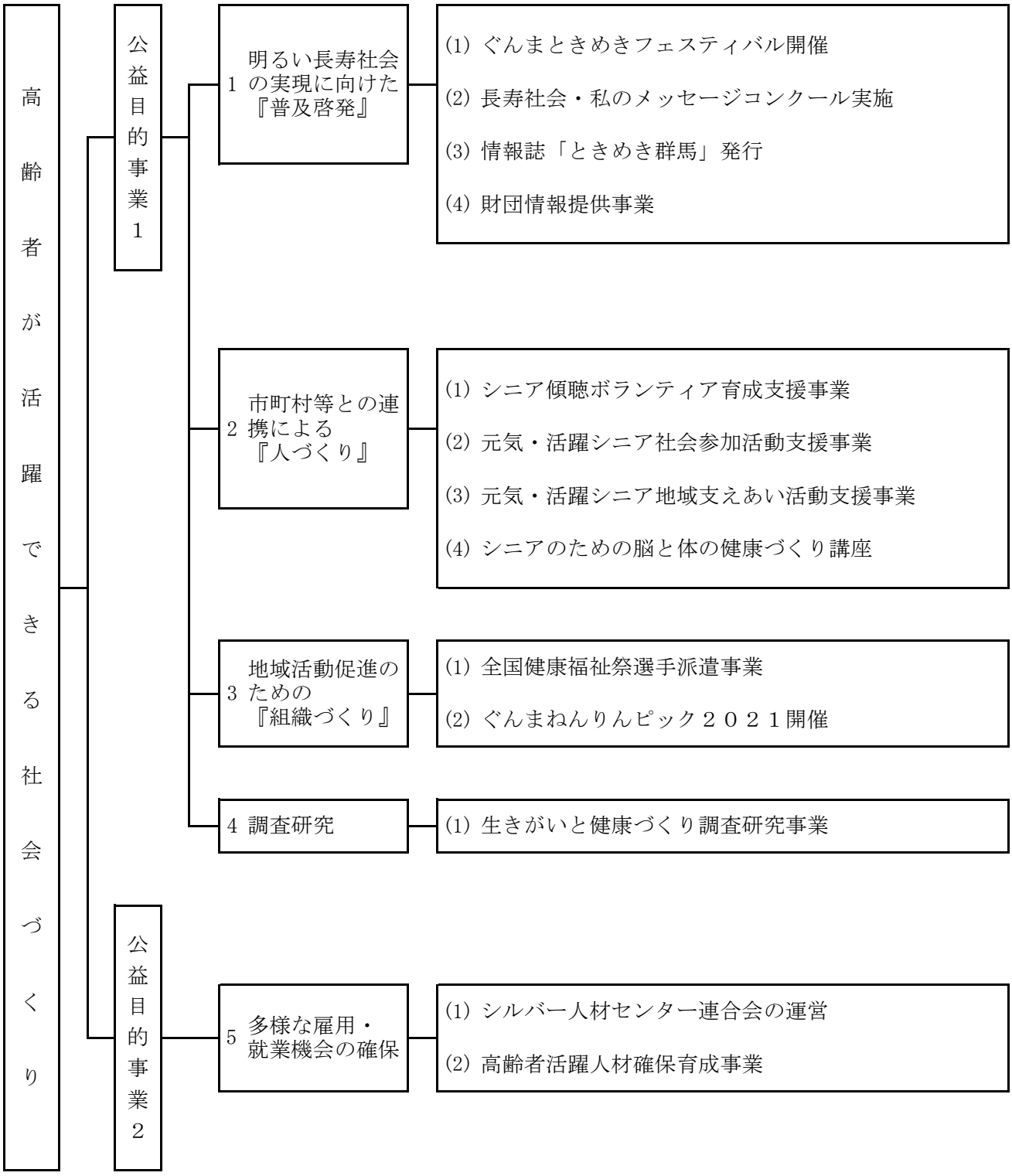
敬称略、５０音順、評議員１０名

（３）事務局役職員（令和４年３月３１日現在）

常務理事（兼 事務局長）	尾　藤　篤
次長	岡　本　尚　子
【総務企画グループ】	
課長（グループリーダー）	善養寺　由理子
副主幹	髙　橋　麻　里
主事	桑　原　千　夏
嘱託	髙　橋　夏　江
【生きがい健康グループ】	
課長（グループリーダー）	木　暮　純　子
主任	加　藤　透
主任	井　上　清　美
嘱託	中　澤　亮　賢
【シルバー連合事業グループ】	
課長（グループリーダー）	高　橋　智　和
主任（連合事業）	茂　木　忍
主事（連合事業）	池　口　萌　樹
嘱託（連合事業）	安　藤　隆　司
嘱託（連合事業）	日　野　原　武
嘱託（連合事業）	野　上　沙　織
嘱託（高齢者活躍人材確保育成事業）	早　川　雅　彦
嘱託（高齢者活躍人材確保育成事業）	久　米　聡　美
嘱託（高齢者活躍人材確保育成事業）	高　橋　ふみえ

Ⅱ　事業の概要

当財団では、シニア世代が長年にわたって培ってきた知識・経験・知恵を活かして、地域での社会参加活動を積極的に楽しみながら、自らの生きがいを高め、地域社会の支え手として活躍してもらえるよう、市町村をはじめ関係機関及び関係団体と連携を密にし、県と一体になって次の事業に取り組みました。



1　明るい長寿社会の実現に向けた『普及啓発』

（1）ぐんまときめきフェスティバル開催

シニア世代の創作活動の発表の場を提供し、社会参加と生きがいづくりを推進するとともに、高齢社会を共に考える機会とするため、開催の準備を進めていましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、規模を縮小して開催いたしました。

ア　開催日　令和４年３月１２日（土）～３月１５日（火）

イ　場　所　ベイシア文化ホール（群馬県民会館）

ウ　参加者総数　１，１３９人

エ　内容

（ア）ときめき美術展及び長寿社会・私のメッセージコンクール受賞者表彰式
参加者２８人

（イ）ときめき美術展

a　出品作品　　２３７点
（日本画３４・洋画７８・彫刻７・工芸４４・書４２・写真３２）

b　来場者数　１，１１１人

c　金賞入賞者　日本画の部：宇津木昭子／景　柳澤秀子／閑日２
洋画の部：今井桂子／これ、私の気持ち
儘田博雄／モンテフリオの眺望
彫刻の部：須賀宏江／大学生Ａさん　乗附勝美／家の猫
工芸の部：井上惠子／波紋　井上清／渓氷
書 の 部：平林米子／春霞　峰岸薫風／王安石の句
写真の部：谷澤滑治／夕日の丘　西巻啓吉／厳冬の朝焼け

（ウ）ときめき俳句大会（出品状況及び入賞者数）

a　出品者数　一 般 の 部　　２０人
シニアの部　　３９７人

b　作品数　　一 般 の 部　　４０作品
シニアの部　　７７８作品

c　入賞者数　一 般 の 部　特選賞／１人、正賞／４人、准賞／８人
シニアの部　特選賞／２人、正賞／８人、准賞／２０人

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止とした事業

（ア）総合開会式　令和４年３月１２日（土）

a　記念講演　講師　シンガーソングライター　イルカ　さん
演題　「人生フルコース～デザートはこれから
６０歳からもっと元気にハッピーに！！」

（イ）ときめき俳句大会

a　記念講演　講師　群馬県俳句作家協会　会長　蟻川玄秋　さん
演題　「俳句との縁～人生にバランス力を～」

b　入選作品の表彰と講評

（２）長寿社会・私のメッセージコンクール実施

明るく生き生きとした長寿社会づくりに向けての気運を盛り上げるため、若い世代からは、シニア世代との関わりなど、具体的体験を通じて学んだことや感じたこと、これからの長寿社会についての建設的な意見を、シニア世代からは、学習・文化・スポーツ活動や地域活動を通じて感じたこと、豊かで明るく生き生きと生活することについて考えたことをまとめたメッセージを募集し、優秀作品を選考し広く公表しました。

ア　応募総数　２，７３３編

小学校低学年の部：２９９編
小学校高学年の部：３３９編
中 学 生 の 部：９８１編
高 校 生 の 部：１５９編
一　般　の　部：８６２編
シ ニ ア の 部：９３編（６０歳以上）

イ　表彰式　令和４年３月１２日（土）

ウ　場　所　ベイシア文化ホール（群馬県民会館）

エ　入賞者

《小学校低学年の部》

最優秀作品　「おこじはん」　宇佐美　汐莉

受賞名	氏名	学校名	学年
最優秀賞	宇佐美汐莉	富岡市立高瀬小学校	３年
優秀賞	河合　敬介	安中市立碓東小学校	３年
優秀賞	冨岡　柚巴	前橋市立勝山小学校	３年
優良賞	関口久瑠実	前橋市立大利根小学校	３年
入選	小室　星來	みなかみ町立新治小学校	３年

《小学校高学年の部》

最優秀作品　「あたり前に生活できる事の大切さ」　堀越　都梨愛

受賞名	氏名	学校名	学年
最優秀賞	堀越都梨愛	高崎市立国府小学校	５年
優秀賞	東野　真緒	前橋市立敷島小学校	５年
優秀賞	松倉　　郁	富岡市立高瀬小学校	５年
優良賞	橋本　大和	高崎市立国府小学校	５年
入選	元木　　響	高崎市立京ヶ島小学校	６年

《中学生の部》

最優秀作品　「いつまでも元気でいるために」　五十嵐　理紗

受賞名	氏名	学校名	学年
最優秀賞	五十嵐理紗	明照学園樹徳中学校	２年
優秀賞	都丸　詩乃	前橋市立富士見中学校	２年
優良賞	泉田　泰助	太田市立太田中学校	２年
入選	伊賀　　楓	太田市立太田中学校	３年
入選	山田　美佳	邑楽町立邑楽中学校	１年

《高校生の部》

最優秀作品　「授業を通して変わった考え方」　小野田　真衣

受賞名	氏名	学校名	学年
最優秀賞	小野田真衣	県立伊勢崎興陽高等学校	３年
優秀賞	原　　隆太	県立中央中等教育学校	４年
優良賞	町田のぞみ	県立吾妻中央高等学校	２年
入選	中島　羽蘭	県立吾妻中央高等学校	２年
入選	関　　優羽	県立吾妻中央高等学校	３年

《一般の部》

最優秀作品　「高齢期に向かう私の心構え」　松下　有里

受賞名	氏名	学校・居住市町	学年・年齢
最優秀賞	松下　有里	昌賢学園群馬医療福祉大学短期大学部	１年
優秀賞	茂木　里枝	富岡市	５９歳
優良賞	福田　妃歩	昌賢学園群馬医療福祉大学	１年
入選	井上　幸恵	昌賢学園群馬医療福祉大学	１年
入選	綿貫　真澄	中之条町	５８歳

《シニアの部（６０才以上)》

最優秀作品　「人生百年を生きる長生きの秘訣とは」　三田　善四郎

受賞名	氏名	居住市町	年齢
最優秀賞	三田善四郎	館林市	１０３歳
優秀賞	齋藤　宏子	高崎市	６８歳
優良賞	中井　良雄	安中市	８１歳
入選	松村　照子	前橋市	８７歳
入選	大谷　徳子	千代田町	６５歳

※学年・年齢は応募作品締め切り日の令和３年９月１０日現在です。

（3）情報誌「ときめき群馬」発行

シニア世代の生きがいづくり、健康づくり及び社会参加に関する情報や、個人、団体及び財団の事業内容を紹介した情報誌を作成し、市町村等関係機関などに配布することにより、明るく活力のある長寿社会の実現に向けての意識啓発を図りました。

ア　規　　格　　Ａ４判、フルカラー、夏・冬号１６頁、春号２４頁
イ　発行部数　　１３，０００部×年３回
ウ　配 布 先　　県、市町村、医療機関、老人クラブ、図書館、公民館等

（4）財団情報提供事業

ホームページやＳＮＳを多用しながら、従来のＰＲ用パンフレットと併せ市町村や県民へ当財団事業内容を適宜提供しました。

ア　ＰＲ用パンフレット「事業案内ときめき」の作成　　４，０００部
イ　ホームページ更新　　当財団の概要及び事業等の情報の更新
ウ　ツイッターを通じて事業等の最新情報を発信
エ　市町村等関係団体との事業連携についてのアンケート
オ　財団 YouTube チャンネルによる情報発信

2　市町村等との連携による『人づくり』

（1）シニア傾聴ボランティア育成支援事業

悩みを持つ人の話し相手となり、悩みを持つ人が自分自身で悩みを克服できるよう手助けを行う傾聴ボランティアの活動を支援するための講座を開催したほか情報提供を行いました。

ア　養成講座

開催日	場所	連携先	参加者 (修了者)
7 月 15 日（木） 29 日（木）	渋川ほっとプラザ	渋川市社会福祉協議会	31 (31)
10 月 13 日（水） 27 日（水）	高崎市総合福祉センター	高崎市社会福祉協議会	30 (30)

（ア）　内　容　傾聴ボランティア活動についての座学と実習
（イ）　講　師　埼玉カウンセリングセンター　代表理事　高倉　恵子
　　日本傾聴ボランティア協会　事務局長　山田　豊吉

※　新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止とした事業
（ア）傾聴ボランティアグループ意見交換会　令和４年１月２６日（水）
（イ）スキルアップ講座　令和４年３月２日（水）連携：高崎市社会福祉協議会

（２）元気・活躍シニア社会参加活動支援事業

仕事中心の生活から地域中心の生活に移行するシニア層が、退職後も健康で社会とのつながりを維持できるように、シニアが興味・関心を持ち仲間づくりや社会参加に役立つ講座を開催しました。

また、登録シニアグループの情報を更新し、ホームページで情報提供しました。

ア　ときめきセカンドライフ講座（チェアヨガ講座）

ヨガ初心者でも安全かつ効果的に行える椅子に座って行う「チェアヨガ」について学び、フレイル予防に役立てるため、開催しました。

【共通事項】

講　師　　チェアヨガインストラクター　山田　いずみ

【桐生会場】

（ア）開催日　令和３年７月２１日（水)、２８日（水）

（イ）場　所　美喜仁桐生文化会館

（ウ）連携先　桐生市

（エ）参加者　３５名

【板倉会場】

（ア）開催日　令和４年３月２４日（木)、２５日（金）

（イ）場　所　板倉町Ｂ＆Ｇ海洋センター

（ウ）連携先　板倉町

（エ）参加者　１９名

イ　ときめきセカンドライフ講座（ウォーキング講座）

ウォーキングの正しい歩き方を学び、ウォーキングを習慣づけることで、健康寿命の延伸に役立てるため開催しました。

【板倉会場】

（ア）開催日　令和３年１１月１１日（木)、２５日（木）

（イ）場　所　板倉町Ｂ＆Ｇ海洋センター

（ウ）連携先　板倉町

（エ）参加者　１９名

（オ）内　容　ノルディックウォーキングの実技

（カ）講　師　特定非営利法人日本ノルディックウォーキング協会公認マスタートレーナー
伊藤　義昭

【前橋会場】（自主事業）

（ア）ウォーキング実技講座

ａ 開催日　令和３年７月２日（金)、９日（金）

ｂ 場　所　ＡＬＳＯＫぐんま武道館

ｃ 参加者　２７名

ｄ 講　師　健康運動士　斉藤　智子

（イ）ウォーキング講演会

ａ 開催日　令和３年１０月１４日（木）

ｂ 場　所　群馬県社会福祉総合センター

ｃ 参加者　３０名

ｄ 講　師　東京都健康長寿医療センター研究所・研究副部長（運動科学研究室長）
青柳　幸利

ウ　ときめきセカンドライフ講座（美味しいコーヒーの淹れ方講座）

美味しいコーヒーの淹れ方を学び、地域活動やボランティア活動に活用していただくため開催しました。

（ア）開催日　令和３年６月２２日（火）・７月１３日（火）

（イ）場　所　伊勢崎市社会福祉会館

（ウ）連携先　伊勢崎市社会福祉協議会

（エ）参加者　１４人

（オ）講　師　ＳＣＡＪ認定コーヒーマイスター　安達　太

エ　アクティブシニアのためのＳＮＳ活用講座

ＳＮＳの仕組みや安全に活用する方法を学び、仲間づくりや地域との繋がりの新たな手法として活用していただくため、開催しました。

【共通事項】

講　師　　株式会社ジーシーシースタッフ

【邑楽会場（１）】

（ア）内　容　基礎コース

（イ）開催日　令和３年７月１４日（水）

（ウ）場　所　邑楽町役場

（エ）連携先　邑楽町

（オ）参加者　２７人

【邑楽会場（２）】

（ア）内　容　実践コース

（イ）開催日　令和３年１０月１１日（月）・１２日（火）・１８日（月）

（ウ）場　所　邑楽町役場

（エ）連携先　邑楽町

（オ）参加者　２０人

【太田会場】

（ア）内　容　実践コース

（イ）開催日　令和３年１１月１０日（水）・１９日（金）・２２日（月）・２６日（金）

（ウ）場　所　新田勤労会館

（エ）連携先　太田市シルバー人材センター

（オ）参加者　８人

オ　シニアのｅスポーツ体験講座

指先を動かすことで認知症予防が期待でき、さらに健康寿命の延伸も期待される話題の「ｅスポーツ」を実際に体験し、併せてその効果を検証するため上武大学中山友紀教授と連携し測定調査も実施しました。

【前橋会場】

（ア）開催日　令和３年１２月６日（月）

（イ）場　所　県社会福祉総合センター

（ウ）参加者　９名

※　新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止とした事業

（ア）シニアのスポーツ体験講座（高崎会場）　令和４年１月２１日（金）　自主事業

カ　シニアへのｅスポーツ普及啓発活動

（ア）内容

ａ　シルバー連合安全大会　ｅスポーツ体験ブースの設置

ｂ　群馬県ｅスポーツ連合主催「ｅオトナ杯＋６０」への開催協力

キ　登録グループの社会参加活動を支援

（ア）内　容

ａ　シニアグループの登録・更新　５９団体

ｂ　Ｚｏｏｍ体験講座の開催

（ａ）開催日　令和３年１１月１８日（木）

（ｂ）場　所　群馬県社会福祉総合センター

（ｃ）参加者　１２人

ク　軽スポーツ用具等（健康マージャンセット、ｅスポーツゲーム機材、ペタンク、スカイクロス）の無料貸出

（ア）貸出件数

健康マージャンセット　１件

ｅスポーツゲーム機材　２件

（３）元気・活躍シニア地域支えあい活動支援事業

シニアの社会参加及び生活支援の担い手となる人材の育成とその活動を支援するため、介護予防推進のボランティア活動等に役立つ実用的な学習の機会を提供しました。

ア　脳トレーニングリーダー養成講座

福祉施設や高齢者サロン等でのボランティア活動に役立つレクリエーションを活用した脳トレーニングの手法と効果について学ぶ講座を開催しました。

【太田会場】

（ア）　開催日　　令和３年１１月２９日（月）、１２月２日（木）
（イ）　場　所　　新田勤労会館
（ウ）　連携先　　太田市シルバー人材センター
（エ）　参加者　　３人
（オ）　講　師　　群馬県レクリエーション協会理事長　稲山　宏一

イ　若返りリトミック講座

【太田会場】

（ア）　開催日　　令和３年７月８日（木）
（イ）　場　所　　太田市社会福祉協議会太田市ボランティアセンター
（ウ）　連携先　　太田市社会福祉協議会太田市ボランティアセンター
（エ）　参加者　　１２人
（オ）　講　師　　若返りリトミック講師　濱田幸子、松島裕子

※　新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止とした事業

（ア）　タッピングタッチ講座（前橋会場）　令和４年２月１日（火）　自主事業
（イ）　福祉レクリエーション講座（伊勢崎会場）　令和４年２月２４日（木）
　　連携：伊勢崎市社会福祉協議会

（４）シニアのための脳と体の健康づくり講座

誰もが迎える高齢期を健やかに過ごすために必要な知識と技術を身に付け、自らの介護予防・健康づくりに役立てるとともに、日常生活や地域のボランティア活動に役立てていただく講習会を開催しました。

【前橋会場】

ア　開催日　　令和３年１１月３０日（火）、１２月３日（金）
イ　場　所　　群馬県青少年会館
ウ　連携先　　自主事業
エ　参加者　　２９人
オ　講　師　　健康運動士　斉藤智子、群馬ヤクルト販売株式会社栄養士

【川場会場】

ア　開催日　　令和３年１２月７日（火）、１３日（月）
イ　場　所　　川場村体育館
ウ　連携先　　川場村
エ　参加者　　２２人
オ　講　師　　群馬県レクリエーション協会理事長　稲山宏一
　　ＮＰＯ法人ソーシャルグッド理事　吉田大祐

３　地域活動促進のための『組織づくり』

（１）全国健康福祉祭選手派遣事業

第３３回全国健康福祉祭ぎふ大会（ねんりんピック岐阜２０２１）は新型コロナウィルスの感染拡大に伴い中止になりました。

ア　開催日　　令和３年１０月３０日（土）～１１月２日（火）

イ　場　所　　岐阜県内

ウ　参加申込者数　１０６人

エ　種　目　　卓球、テニス、ソフトボール、ペタンク、弓道、剣道、ラグビーフットボール、サッカー、ソフトバレーボール、ウォークラリー、太極拳、オリエンテーリング、囲碁、かるた（１４種目）

（２）ぐんまねんりんピック２０２１開催

スポーツや文化活動をとおして、シニアの健康の保持増進と交流、生きがいづくりを推進するため、スポーツと文化の祭典を予定していましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止となりました。

ア　開催日　　令和３年１０月２０日（水）、２１日（木）

イ　場　所　　ＡＬＳＯＫぐんま総合スポーツセンター、しんしん大渡温水プール・トレーニングセンター、前橋市設ゲートボール場、前橋市登利平桃ノ木川グランド

ウ　参加申込者数　１，３１０人

エ　種　目　　ゲートボール、卓球、テニス、ソフトテニス、ソフトボール、剣道、弓道、グラウンド・ゴルフ、マラソン、水泳、ソフトバレーボール、ペタンク、なぎなた、太極拳、囲碁、将棋、健康マージャン（全１７種目）

4　調査研究

（1）生きがいと健康づくり調査研究事業

高齢者が心身共に健康で、生きがいを持ちながら地域の中で生活していくための諸方策を検討するため、当財団の令和２年度事業の参加者のうち、６０歳以上の方を対象に、高齢者の健康、生活、生きがい活動等を調査しました。

ア　調査地域　群馬県全域

イ　調査対象

６０歳以上で、シニアの社会参加活動推進を目的とした令和２年度事業の参加者１，０００人（ときめきフェスティバル講演会３１６人、ときめき美術展１２２人、ときめき短歌大会２１６人、第３１回長寿社会私のメッセージコンクール５６人、シニア傾聴ボランティア育成支援事業４９人、元気・活躍シニア社会参加活動支援事業５２人、シニアのための脳と体の健康づくり講座３２人、元気・活躍シニア地域支えあい活動支援事業１５７人）

ウ　調査方法　郵送調査

エ　調査事項

（ア）　基本属性に関する事項

（イ）　日常生活に関する事項

（ウ）　社会参加活動の実態に関する事項

オ　調査期間　令和３年８月１８日（水）～９月３０日（木）

カ　有効回答数　６２８人（回収率　６２．８％）

キ　実施記録作成

（ア）　作成部数　５００部

（イ）　配布先　県、市町村、アンケート回答者のうち送付希望者等

5　多様な雇用･就業機会の確保

（1）　シルバー人材センター連合会の運営

県内各地において、シニアのための臨時的かつ短期的な就業、また、その他の軽易な業務の就業機会確保、提供を行っているシルバー人材センターの様々な取組を支援し、より一層の発展、拡充を目指すため各種事業を実施しました。

ア　連合総会の開催

開催日	場所	内　　容
6月17日（木） （新型ｺﾛﾅの影響により書面審議）	（公財）群馬県長寿社会づくり財団事務所内	◆議　事 ・令和2年度事業報告について ・令和2年度収支決算について ・連合幹事の選任について ・連合会設置及び運営に関する規程の一部改正について ・連合会安全・適正就業委員会設置要綱の一部改正について ・連合会就業開拓等委員会設置要綱の一部改正について ・連合会被表彰候補者について

イ　連合幹事会の開催

	開催日	場所	内　　容
第1回	6月16日（水） （新型ｺﾛﾅの影響により書面審議）	（公財）群馬県長寿社会づくり財団事務所内	◆議　事 ・総会に付議すべき事項について
第2回	6月18日（金） （新型ｺﾛﾅの影響により書面審議）	（公財）群馬県長寿社会づくり財団事務所内	◆議　事 ・安全適正就業委員会委員の選任について ・就業開拓等委員会委員の選任について
第3回	3月15日（火） （新型ｺﾛﾅの影響により書面審議）	（公財）群馬県長寿社会づくり財団事務所内	◆議　事 ・令和4年度事業計画（案）について ・令和4年度収支予算（案）について ・連合会表彰の被表彰者の追加決定について

ウ　事務局長会議の開催

	開催日	場所	内　　容
第1回	6月10日（木） （新型ｺﾛﾅの影響により書面審議）	（公財）群馬県長寿社会づくり財団事務所内	◆議　事 ・令和３年度第１回連合幹事会上程議案について

第2回 (臨時)	1月11日（火）	群馬県社会福祉総合センター大ホール	◆報　告 ・令和3年度重篤事故発生報告について ・転落事故再発防止対策等について
第3回	3月4日（金） (新型ｺﾛﾅの影響により書面審議)	(公財)群馬県長寿社会づくり財団事務所内	◆議　事 ・令和4年度事業計画（案）について ・令和4年度収支予算（案）について ・連合会表彰の被表彰者の追加決定について

エ　普及啓発事業

シルバー人材センター事業の理念・仕組み等を広く県民に周知し、事業への理解と協力を得るための普及啓発活動を行いました。

（ア）　情報誌「ときめき群馬」の作成、配布　年３回（１，７２９部）

（イ）　シルバー人材センターＰＲコーナーの設置

ａ　第４回安全大会

（ａ）　開催日　令和３年１０月２６日（火）

（ｂ）　場　所　ベイシア文化ホール　大ホールホワイエ

（ｃ）　内　容　シルバー人材センター会員が作成した手工芸品の販売、シルバー人材センター事業のパネル展示

（ｄ）　協　力　・（公社）高崎市シルバー人材センター
・（公社）館林市シルバー人材センター

ｂ　ぐんまときめきフェスティバル　総合開会式
（新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止）

（ａ）　開催日　令和４年３月１２日（土）

（ｂ）　場　所　ベイシア文化ホール　大ホールホワイエ

（ｃ）　内　容　シルバー人材センター会員が作成した手工芸品の販売、シルバー人材センター事業のパネル展示

（ｄ）　協　力　（公社）前橋市シルバー人材センター

（ウ）　普及啓発品の作成、配布

ａ　名入れウェットティッシュ　　２６，１００個

ｂ　普及啓発用クリアファイル　　４，０００枚

（エ）　シルバー人材センター事業ＰＲ広告の掲載

a	Deli-J（デリジェイ）１０月号	掲載号　令和３年９月２５日号
b	Deli-J（デリジェイ）　１月号	掲載号　令和３年１２月２５日号
c	群馬テレビＣＭ	令和４年１月中６回放送
d	Deli-J（デリジェイ）　２月号	掲載号　令和４年１月２５日号
e	Deli-J（デリジェイ）　３月号	掲載号　令和４年２月２５日号
f	みーつけた　３月４月合併号	掲載号　令和４年３月３１日号

（オ）　シルバー人材センター事業チラシ等の作成、配布

a　シルバー人材センター事業普及啓発用パンフレット　Ａ３二つ折り（フルカラー）
１７，５００部

b　シルバー人材センター事業会員募集チラシ　Ａ４両面印刷（フルカラー）
１５，０００部

c　シルバー人派遣事業活用案内チラシ　Ａ４両面印刷（フルカラー）
２０，０００部

（カ）　ライフビューティー講座（新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止）

女性会員拡大を目的にスキンケアと化粧を気軽に楽しんでもらう「ライフビューティー講座」の開催を予定していましたが、やむなく中止といたしました。

（キ）　２４時間健康電話相談の実施

会員の心身の健康維持と退会抑止及び新規会員獲得を目的として、医師、保健師、看護師等の専門相談員による２４時間の心と体の健康電話相談窓口を設置しました。

オ　安全・適正就業推進事業

シルバー人材センター事業の実施にあたっては、会員がシニアであることから、新型コロナウイルス感染症や交通事故防止を含む安全就業対策の徹底を図るとともに、各シルバー人材センターの安全・適正就業意識の高揚を推進しました。

（ア）　安全･適正就業委員会の開催

	開催日	場所	内　　容
第1回	6月21日（月）	群馬県社会福祉総合センター B01会議室	◆報告 ・令和2年度事故報告について ・令和3年度安全・適正就業推進事業実施計画について ◆議題 ・令和3年度安全・適正就業優良センター判定について ・令和3年度安全・適正就業優良センター表彰について ◆その他 ・群馬県シルバー人材センター連合会第４回安全大会について ・刈り払い機による石飛び事故の発生について
第2回	10月11日（月）	群馬県社会福祉総合センター 203AB会議室	◆報告 ・令和2年度事故報告について ・令和2年度安全・適正就業巡回調査票回答結果等について ・令和3年度「第4回安全大会」について
第3回(臨時)	12月15日（水）	群馬県社会福祉総合センター 203AB会議室	◆報告 ・令和3年度 板倉町シルバー人材センター発生事故報告について ◆議題 ・転落事故再発防止対策等について ◆その他 ・令和3年度第2回事務局長会議(臨時)について ・墜落・転落注意喚起ポスターについて
第4回	2月 9日（水） （新型ｺﾛﾅの影響により書面審議）	(公財)群馬県長寿社会づくり財団事務所内	◆報告 ・令和3年度上期事故状況について ・令和3年度安全・適正就業推進事業実施状況について ◆議題 ・令和4年度安全・適正就業推進事業計画について

（イ）　安全就業優良シルバー人材センター表彰の実施

シルバー人材センターの事故抑制につなげるため、日頃から安全活動に意欲的に取り組み、優れた成果を収め、基準となる労働災害率（度数率及び強度率）及び損害事故率を過去3年間達成しているシルバー人材センターを選考表彰しました。

a　安全・適正就業優良センター表彰基準（度数率30.0以下、強度率0.1以下、損害事故率0.07以下）に基づく優良センター表彰（4センター）

優良センター	度数率	強度率	損害事故率
（公社）沼田市シルバー人材センター	8.94	0.04	0.02
（一社）板倉町シルバー人材センター	19.51	0.02	0.04
下仁田町シルバー人材センター	0	0	0
玉村町シルバー人材センター	0	0	0

（ウ）　安全・適正就業パトロール員の配置

連合会本部に安全・適正就業パトロール指導員を配置し、各シルバー人材センターへ安全管理体制の指導、相談、安全意識啓発のための研修会等を実施しました。

a　安全・適正就業巡回訪問指導実施（31センター＋支所・連絡所）

実施日	センター名
6月30日（水）	（公社）前橋市シルバー人材センター、大胡支所、富士見支所
7月 2日（金）	（公社）沼田市シルバー人材センター、白沢連絡所、利根連絡所
7月 6日（火）	中之条町シルバー人材センター
7月 7日（水）	高山村シルバー人材センター
7月 8日（木）	（公社）吉岡町シルバー人材センター
7月12日（月）	（公社）伊勢崎市シルバー人材センター、赤堀支所、あずま支所
7月13日（火）	（公社）渋川市シルバー人材センター
7月14日（水）	長野原町シルバー人材センター
7月16日（金）	嬬恋村シルバー人材センター
7月21日（水）	昭和村シルバー人材センター
7月28日（水）	玉村町シルバー人材センター
7月30日（金）	片品村シルバー人材センター
8月 2日（月）	（公社）藤岡市シルバー人材センター
8月 3日（火）	（公社）富岡市シルバー人材センター
8月 4日（水）	（公社）安中市シルバー人材センター、松井田支所
8月 6日（金）	南牧村シルバー人材センター
8月23日（月）	（一社）みなかみ町シルバー人材センター
8月24日（火）	（一社）甘楽町シルバー人材センター
8月26日（木）	（公社）高崎市シルバー人材センター、吉井連絡所
8月27日（金）	（公社）高崎市シルバー人材センター（榛名倉渕連絡所、箕郷群馬連絡所）
8月31日（火）	下仁田町シルバー人材センター
9月 1日（水）	神流町高齢者能力活用センター
9月 6日（月）	（公社）みどり市シルバー人材センター（東支所）
9月 7日（火）	（公社）みどり市シルバー人材センター、笠懸支所
9月10日（金）	（公社）桐生市シルバー人材センター、新里支所、黒保根支所

9月13日（月）	（公社）大泉町シルバー人材センター
9月17日（金）	千代田町シルバー人材センター
9月21日（火）	明和町シルバー人材センター
9月24日（金）	邑楽町高齢者活力センター
9月27日（月）	（公社）太田市シルバー人材センター、新田支所
9月28日（火）	（公社）館林市シルバー人材センター
10月 4日（月）	東吾妻町シルバー人材センター
10月 7日（木）	（一社）板倉町シルバー人材センター

※31センターを訪問し、安全・適正就業について請負・委任作業現場にて指導を行いました。また、事故発生センターでは、当該センター担当者と事故発生同一作業について再発防止策がなされているか検証し再発防止を図りました。

b　事故防止啓蒙活動の継続（「安全だるま」の設置）

傷害事故（1ヶ月以上入院の傷害事故が対象）発生センターは、一丸となって事故の防止、安全レベルの向上に取り組むことを目的として、「安全だるま」を事務所に設置して、役職員及び会員が朝礼、夕礼等で事故の発生を繰り返さないよう注意喚起に活用し、6ヶ月間連続無事故を達成した後に連合会本部へ返却していただきました。

（エ）　蜂刺され重篤事故に対する再発防止対策の継続推進

a　防蜂ネット・手袋の活用推進

巡回現場にて活用状況の確認と事故内容説明等により、予防対策の必要性を啓蒙しました。

b　蜂毒アレルギー検診の推進

巡回及びセンター安全講習時に、前年度検診結果で蜂アレルギー抗体保有者比率が高いことを伝え、未受診者へ受診の必要性を説きました。

令和3年度受診状況：6センター（42人受診）

（オ）　安全就業啓発品の作成配布

各会員へ啓発品を配り安全意識と注意啓発をうながすように取り組んでいます。特に令和3年度は死亡事故発生に伴い、墜落・転落の注意喚起ポスターを作成配布しました。

a　安全就業缶バッジ

群馬県のご当地キャラクターぐんまちゃん絵入り安全就業缶バッジ作成

b　墜落・転落注意喚起ポスター

令和3年11月に発生した高所作業の重篤事故防止対策の一環として作成

（カ）　安全・適正就業研修会の実施（職員派遣）

シルバー人材センターからの依頼により職員を派遣し、会員に対しての安全・適正就業教育を行い安全意識の向上と危険事故防止に努めるよう研修会を開催しました。

開 催 センター	開催日	場所	参加者数
（公社）渋川市シルバー人材センター	4月27日（火）	子持公民館3階ﾎｰﾙ	50
（公社）桐生市シルバー人材センター	5月19日（水）	昭和公民館講堂	※
（一社）板倉町シルバー人材センター	1月 7日（金）	ｾﾝﾀｰ内会議室	48
（公社）太田市シルバー人材センター	3月10日（木）	宝泉行政ｾﾝﾀｰ	50

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況を考慮し中止

（キ）　安全・適正就業支援事業

シルバー人材センターの安全管理体制の整備及び会員の安全意識の高揚を図ることによる事故防止を目的として、シルバー人材センターが実施する安全・適正就業に関する講習会の経費の一部を支援事業費として交付しました。

（公社）藤岡市シルバー人材センター

講習会名　樹木の剪定講習会～安全に転落しないように剪定するためには～

（ク）　第４回安全大会

県内シルバー人材センター会員等の就業事故撲滅のため、安全就業の確保、安全意識の高揚及び啓発を図りました。各シルバー人材センターの役職員・会員が一堂に会して、第１部では安全・適正就業優良センター表彰と「群馬県シルバー人材センターの安全活動」についての報告、第２部では記念講演を聴講し、安全・適正就業の重要性について再認識を図りました。

a　開催日　令和３年１０月２６日（火）

b　場　所　ベイシア文化ホール　大ホール

c　内　容

（ａ）第１部　表彰、安全活動報告

（ｂ）第２部　記念講演

「小よく大を制す」

講師　ＮＨＫ大相撲解説者　舞の海　秀平

d　参加者　１９センター　２８２人

カ　就業開拓等事業

シルバー人材センター会員の経験、知識、技術、技能を活かせる仕事を確保するため、就業開拓活動を展開するとともに、地域で活躍したいという意欲と能力のある高齢者に対し、地域の支え手として活躍できるセンターへの入会を促進しました。

（ア）　就業開拓等委員会の開催

	開催日	場所	内容
第1回	6月21日（月）	群馬県社会福祉総合センターB01会議室	◆報告 ・平成２年度就業開拓等実施結果について ・令和３年度就業開拓等実施計画について ◆議事 ・就業開拓等委員会副委員長の選出について
第2回	2月9日（水） （新型ｺﾛﾅの影響により書面審議）	(公財)群馬県長寿社会づくり財団事務所内	◆報告 ・令和３年度　就業開拓等実施経過報告 ◆議事 ・令和４年度　就業開拓等実施計画（案）について

（イ）　就業機会創出員の配置

連合本部に就業機会創出員を配置し、シルバー人材センターへ適正就業の指導、相談、就業機会の拡大及び会員拡大等に関する情報提供、意見交換等を実施しました。

特に、地域のニーズと高齢者の多様な働き方に対応した雇用・就業機会を確保するためのシルバー派遣事業について、専門的・実践的な助言・指導を行ないました。

a　就業開拓等巡回訪問指導（８センター）

実施日	センター名
11月19日（金）	（公社）伊勢崎市シルバー人材センター
11月25日（木）	（公社）藤岡市シルバー人材センター
11月29日（月）	高山村シルバー人材センター
11月30日（火）	（公社）大泉町シルバー人材センター
12月 2日（木）	（公社）安中市シルバー人材センター
12月 2日（木）	（公社）富岡市シルバー人材センター
12月 6日（月）	神流町高齢者能力活用センター
12月 9日（木）	下仁田町シルバー人材センター

※巡回訪問指導は、法人センターが３年に１度、非法人センターが４年に１度の頻度で訪問により実施することを原則とし、内容は「シルバー人材センター事業に係る調査票」及び「指導マニュアル」に基づき実施することとなっています。

b　ブロック会議の開催（中止）

県内センターを３つのブロック（中・北毛、西毛、東毛）に分け、シルバー人材センターの発展のために意見交換を行う予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況を考慮し、やむなく中止といたしました。

キ　交流研修事業

シルバー人材センター事業の円滑な運営及びセンター役職員の資質の向上、活性化を図るため、諸研修を実施しました。また、センターが会員を対象に実施する講習会に対し、経費の一部を支援事業費として交付しました。

（ア）　職員研修会

a　開催日　令和３年７月２６日（月）

b　場　所　群馬県社会福祉総合センター　２０３ＡＢ会議室

c　内　容　「シニアへの接遇・コミュニケーション講座」

鈴木　道子　氏

d　参加者　１４人

（イ）　役職員研修会

（新型コロナウイルス感染症の感染状況を考慮し中止）

a　開催日　令和４年２月１７日（木）

b　場　所　群馬県社会福祉総合センター　ホール

c　内　容

（ａ）「アクティブシニア応援プロジェクト」

群馬県立高崎商業高等学校ビジネス研究部マーケティング部門

（ｂ）「転倒防止対策セミナー～転倒予防に役立つからだの使い方と作り方～」

中央労働災害防止協会　白川　睦恵　氏

（ｃ）「会員拡大について～女性会員入会促進のヒント～」

公益社団法人新潟市シルバー人材センター

企画・総務課　課長補佐　豊島　路子　氏

（ウ）　技能講習会支援事業

会員の技術、技能等の向上を図り、就業機会の拡大に資するため、シルバー人材センターが技能講習会を実施する場合に、その講習会の経費の一部を支援事業費として交付しました。

a　（公社）高崎市シルバー人材センター

講習名　接遇講習会

b　（公社）藤岡市シルバー人材センター

講習名　接遇講習会

ク　指導相談事業

シルバー人材センター事業の適切な運営を図るため、（公社）全国シルバー人材センター事業協会と連携してセンターに対し指導を実施するとともに、各シルバー人材センターからの業務運営、会計処理等に関する問い合わせ､相談等に随時対応しました。

（ア）　シルバー人材センター事業定期指導

組織・事業運営、会計処理等について、シルバー人材センターを訪問し、個別指導相談を就業開拓等巡回訪問指導と併せて実施しました。

実施日	センター名
11月19日（金）	（公社）伊勢崎市シルバー人材センター
11月25日（木）	（公社）藤岡市シルバー人材センター
11月29日（月）	高山村シルバー人材センター
11月30日（火）	（公社）大泉町シルバー人材センター
12月 2日（木）	（公社）安中市シルバー人材センター （公社）富岡市シルバー人材センター
12月 6日（月）	神流町高齢者能力活用センター
12月 9日（木）	下仁田町シルバー人材センター

※定期指導は、法人センターが３年に１度、非法人センターが４年に１度の頻度で訪問により実施することを原則とし、内容は「シルバー人材センター事業に係る調査票」及び「指導マニュアル」に基づき実施することとなっています。

ケ　調査研究事業

当財団の生きがい健康グループと共同で、「生きがい健康づくり事業」に参加した６０歳以上の方にシルバー人材センターに関する調査を実施しました。

（ア）　調査地域　　群馬県全域

（イ）　調査対象　　６０歳以上でシニアの社会参加活動推進を目的とした令和２年度事業参加者のうち、１，０００人

（ウ）　調査方法　　郵送調査

（エ）　調査事項　　a　シルバー人材センターを知ったきっかけ

b　シルバー人材センターに入会していない理由

（オ）　調査期間　　令和３年８月１８日（水）～９月３０日（木）

（カ）　有効回答数　６２８人／１，０００人（回収率６２．８％）

コ　シルバー派遣事業運営

高齢者の就業機会の拡大につなげるため、請負や委任による働き方では対応できなかった作業など多様な働き方が可能となる労働者派遣事業を実施するにあたり、シルバー派遣事業について円滑な事業実施のための会議、派遣事業に従事する職員を対象とした研修を実施いたしました。また、各シルバー人材センターからのシルバー派遣事業に係る問い合わせ､相談等に随時対応しました。

（ア）　シルバー派遣事業担当者研修会

（新型コロナウイルス感染症の感染状況を考慮し中止）

a　開催日　令和３年９月２７日（月）

b　場　所　群馬県社会福祉総合センター　２０３ＡＢ会議室

c　内　容　「派遣・請負を適正に行うために」
講師　株式会社コンサルティングミッション
代表取締役　秋山　次郎　氏

サ　職業紹介事業

臨時的かつ短期的又はその他の軽易な業務に係る就業で、雇用を希望する高齢者の多様なニーズに応えるため職業紹介事業を実施しましたが実績はありませんでした。

シ　関東ブロックシルバー人材センター連絡協議会の運営

関東ブロック内構成団体の健全な発展を期するため連絡を密にし、相互の研鑽に努めるとともに、シルバー人材センター事業の制度的充実を図ることを目的に各種事業を実施しました。

（ア）　会議の開催

a　理事会〔オンライン〕

b　期　日　令和３年５月１２日（水）

c　出席者　１２名（役員９名、オブザーバー１名、事務局２名）

d　内　容

・　令和２年度事業報告について
・　令和２年度収支決算について
・　関東ブロックシルバー人材センター連絡協議会役員改選（案）について
・　全国シルバー人材センター事業協会第２１期役員の候補者推薦（案）について
・　令和３年度事業計画（案）について
・　令和３年度収支予算（案）について

（イ）　会長(理事長)会議及び第１回事務局長会議〔書面開催〕

a　期　日　令和３年１２月２日（木）

b　内　容　検討テーマに係る情報及び意見交換

・　インボイス制度について（千葉県、山梨県、群馬県）
・　コロナ感染防止を理由とする就業制限について（東京都）

・　居宅訪問型保育事業の実施に係る「保育に従事する者に関する研修」の受講状況について（東京都）
・　派遣事業における産業医について（埼玉県）
・　派遣事業における就業規則について（埼玉県）
・　派遣事業の運営方法・事務手数料（率）について（神奈川県）
・　令和４年度育成事業について（千葉県）

（ウ）　第２回事務局長会議〔書面開催〕

ａ　期　日　令和４年３月１５日（火）

ｂ　内　容

・　令和３年度事業報告について
・　令和３年度収支決算について
・　令和４年度事業計画（案）について
・　令和４年度収支予算（案）について

（エ）　役職員研修会

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、各都県連合の意向を踏まえ中止しました。

（オ）　新型コロナウイルス感染症対策支援事業

シルバー人材センター事業の円滑な推進を図るために、都県シルバー人材センター連合（以下「都県連合」という。）における新型コロナウイルスの感染拡大を防止するための取り組みやウィズコロナ、ポストコロナを見据えた取り組みを支援することを目的として、各都県連合からの申請にもとづき、都県連合に対して取り組みに要する物品の提供を行いました。

（２）高齢者活躍人材確保育成事業

ア　技能講習会

高齢者がシルバー人材センターに興味を持ち自信を持って就業できるよう、高齢者の関心の高い分野、高齢者の入会に繋がることが期待できる分野、さらには技能講習の修了後、速やかに就業機会が得られる分野において技能講習を実施しました。

講習種目	期　　間	場　　所	受講者	開催地シルバー人材センター
庭木剪定・刈払機講習	10月12日(火) 13日(水) 18日(月)	みどり市多世代交流館	20人	（公社）みどり市シルバー人材センター
	10月27日(水)～ 29日(金)	パナソニックライフソリューションズ朝日 東吾妻町中央公民館	18人	東吾妻町シルバー人材センター
	11月24日(水)～ 26日(金)	みやぎふれあいの郷 群馬県木材振興センター	21人	（公社）前橋市シルバー人材センター
	12月　1日(水)～ 3日(金)	群馬県緑化センター	18人	邑楽町高齢者活力センター
	1月12日(水)～ 14日(金)	沼田市運動公園 利根沼田文化会館	20人	（公社）沼田市シルバー人材センター
庭木剪定講習	11月　8日(月)～ 9日(火)	安中市スポーツセンター	10人	（公社）安中市シルバー人材センター
松剪定・生垣・竹垣講習	10月14日(木)～ 15日(金)	嶺公園 群馬県花と緑の学習館	24人	全県下
	10月25日(月)～ 26日(火)	甘楽総合公園 甘楽町シルバー人材センター	27人	全県下
野菜園芸・刈払機講習	12月20日(月)～ 22日(水)	渋川市シルバー人材センター	19人	（公社）渋川市シルバー人材センター
チェンソー講習	11月10日(水)～ 12日(金)	群馬県木材振興センター 北群馬郡榛東村新井地内	41人	全県下
野菜園芸講習	7月27日(火)～ 28日(水)	館林市郷谷公民館	14人	（公社）館林市シルバー人材センター
	11月25日(木)～ 26日(金)	富岡市勤労者会館	14人	（公社）富岡市シルバー人材センター
スーパー等業務スタッフ講習	6月22日(火)～ 24日(木)	藤岡市シルバー人材センター 藤岡公民館	11人	（公社）藤岡市シルバー人材センター
	7月12日(月) 14日(水) 15日(木)	伊勢崎市民プラザ	9人	（公社）伊勢崎市シルバー人材センター
清掃スタッフ講習	7月　6日(火)～ 8日(木)	高崎市群馬福祉会館	14人	（公社）高崎市シルバー人材センター
介護施設スタッフ講習	12月14日(火) 15日(水) 17日(金)	桐生市職業訓練センター	5人	（公社）桐生市シルバー人材センター
合計（16講習）			285人	

イ　就業体験（職場見学）

高齢者の関心の高い分野、高齢者の入会に繋がることが期待できる分野において、シルバー人材センター及びセンターへの発注経験のある企業、さらにはシルバー会員の協力を得て就業体験（職場見学）を実施しました。

就業体験名	実施月	対象業種	参加者	協力シルバー人材センター
就業体験（職場見学） 前橋市会場	８月	スーパーマーケット	9人	（公社）前橋市シルバー人材センター
就業体験（職場見学） 富岡市会場	１０月	公共施設管理 観光施設（清掃）	7人	（公社）富岡市シルバー人材センター
就業体験（職場見学） 渋川市会場	１０月	日帰り温泉施設管理 福祉作業所	8人	（公社）渋川市シルバー人材センター
就業体験（職場見学） 太田市会場	１０月	障子・網戸張替 公共施設管理	9人	（公社）太田市シルバー人材センター
就業体験（職場見学） 桐生市会場	１０月	障子張替 公共施設管理	3人	（公社）桐生市シルバー人材センター
就業体験（職場見学） 伊勢崎市会場	１１月	屋外軽作業	1人	（公社）伊勢崎市シルバー人材センター
就業体験（職場見学） 高崎市会場	１１月	公園管理 屋外清掃作業	12人	（公社）高崎市シルバー人材センター
就業体験（職場見学） 館林市会場	１１月	障子張替 公共施設管理	5人	（公社）館林市シルバー人材センター
就業体験（職場見学） 藤岡市会場	１２月	公共施設管理	4人	（公社）藤岡市シルバー人材センター
合計（９会場）			58人	

Ⅲ　理事会・評議員会

財団の運営等について協議するため、次のとおり開催しました。

１　理事会

（１）　第３３回理事会

ア　開催日　令和３年６月８日（火）

イ　場　所　群馬県社会福祉総合センター　５階　当財団事務所内

ウ　方　法　決議の省略（書面審議）

エ　報　告

報告第１号　令和２年度収支予算の補正について

報告第２号　代表理事及び執行理事の第３２回理事会以降の職務執行の状況について

オ　議　事

議案第１号　令和２年度事業報告について

議案第２号　令和２年度収支決算について　（監査報告　監事）

議案第３号　第２３回評議員会の日時及び場所並びに目的である事項等について

（２）　第３４回理事会

ア　実施日　令和３年７月５日（月）

イ　場　所　群馬県社会福祉総合センター　５階　当財団事務所内

ウ　方　法　決議の省略（書面審議）

エ　議　事

議案第１号　川原武男理事を代表理事に選任し、副理事長とする。

議案第２号　尾藤　篤理事を執行理事に選任し、常務理事とする。

（３）　第３５回理事会

ア　実施日　令和４年３月１日（火）

イ　場　所　群馬県社会福祉総合センター　５階　当財団事務所内

ウ　方　法　決議の省略（書面審議）

エ　報　告

報告第１号　代表理事及び執行理事の第３３回理事会以降の職務執行状況について

報告第２号　就業規程及び準職員就業規程の一部改正について

報告第３号　群馬県シルバー人材センター連合会設置及び運営に関する規程の一部改正について

オ　議　事

議案第１号　給与規程の一部改正について

議案第２号　令和４年度事業計画（案）について

議案第３号　令和４年度収支予算（案）について

議案第４号　第２４回評議員会の日時及び場所並びに目的である事項等について

（４）　第３６回理事会

ア　実施日　令和４年３月２８日（月）

イ　場　所　群馬県社会福祉総合センター　５階　当財団事務所内

ウ　方　法　決議の省略（書面審議）

エ　議　事

議案第１号　事務局長の選任について平井敦子氏を選任する。

２　評議員会

（１）　第２３回評議員会

ア　開催日　令和３年６月２５日（金）

イ　場　所　群馬県社会福祉総合センター　地下１階　Ｂ０１会議室

ウ　議　事

議案第１号　理事の任期満了及び辞任に伴う選任について

議案第２号　監事の辞任に伴う選任について

議案第３号　評議員の任期満了及び辞任に伴う選任について

議案第４号　令和２年度事業報告について

議案第５号　令和２年度収支決算について　（監査報告　監事）

（２）　第２４回評議員会

ア　実施日　令和４年３月２２日（火）

イ　場　所　群馬県社会福祉総合センター　地下１階　Ｂ０１会議室

ウ　報　告

報告第１号　令和４年度事業計画について

報告第２号　令和４年度収支予算について

エ　議　事

議案第１号　理事の辞任に伴う選任について

議案第２号　監事の辞任に伴う選任について

議案第３号　評議員の任期満了及び辞任に伴う選任について

事業報告書の附属明細書

令和３年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第３４条第３項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。